2022年度活動概要　　ＥＳＰ(北海道)研究会

ESP 北海道では、不定期ですが平均して月 1 回程度、本研究会メンバー所属校もしくは札幌市内の公共施設（2022 年度はオンラインが中心）において、研究会・勉強会を開催し、設定した調査研究を進めました。2018 年度から研究会メンバーの所属校において、「9 マス英会話」という教材を使用して英会話の即時レスポンス能力養成をしています。2019 年度からは、本研究会メンバー所属校にて、前期に本教材を使用し、「9 マス英会話」実施前・後において、英語でのスピーキング能力・発話量がどの程度向上するかを明らかにし、「9 マス英会話」の有用性を明らかにしました。また、「9 マス英会話」使用前と使用後に、英語教育、英語学習、コミュニケーション能力等に関するアンケートを実施し、参加学生の英語力、感情、動機付け、英語に対する姿勢等の変化を調査・分析しました。JACET 等の学会で研究発表を行い、2020 年度には、研究成果をまとめて ESP HOKKAIDO JOURNAL Volume 4 として発行しています。

本研究を更に推し進めるため、流暢さとスピーキング評価を研究されている小川知恵先生（京都産業大学）を講師にお迎えして、オンラインで公開講演会を実施いたしました。たいへん盛況で好評でした。これまでの研究に関するご助言もいただきました。また、来年度も継続して研究テーマを追求していきたいと考えています。